



# 「しぶかわ」



## 今こそ読書「考える小学生」になろう！ 令和元年度 二本松市教育委員会「読書賞」

今年度の「読書賞」に、6年生の安齋 花榎さんが選出され、過日、市役所6階正庁にて、受賞式がありました。「読書賞」は歴史が長く、市内の小中学校から毎年推薦された児童生徒の皆さんが受賞し、二本松市を挙げて、読書に親しむ子どもたちを奨励する機会となっています。

今年度の春休みは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、特別な春休みとなります。今こそ、日頃忙しくてなかなか読書に時間がとれない皆さんが、この機会に十分に読書に親しみ、物事を「考える小学生」になってほしいと思います。

### 「読書を通して学んだこと」

6年 安齋 花榎

私は、「ディズニーありがとうの神様が教えてくれたこと」の本に出会って、生き方が変わりました。そして、私は、読書を通して、言葉から想像力を広げることによって、より楽しく本を読めるということ学びました。

たとえ、本に挿絵がなくても、その言葉一つ一つから自分のイメージする場所や物を思い描き、どんな場所だったらこの文章と合うかなど、自分なりに想像できるからです。

明るい言葉だったら華やかな場所、不気味な言葉だったら自分が怖いと思う場所と結びつけてみると、その雰囲気が出て、わくわくドキドキしながら読むことができます。

また、読書することで、自分の考えが豊かになり、読むのが楽しくなるだけでなく、勉強にも生かすことができます。文章問題で、自分が思ったことを書くと、文脈と言葉からイメージしたことで、印象に残ったところを思い出せば、すぐに書くことができます。

このように、読書は、自分の考えを豊かにしたり、学習に生かしたりすることができます。私は、中学生になっても、読書に親しみ、豊かな想像力を大切にしていきたいです。

## 先生方お薦め！「小学校時代に出会った本・ぜひ出会いたい本」

先生方に、お薦めの本を伺いました。知っている本、読みたかった絵本、これから出会う物語。みなさんもお薦めの一冊に出会いましょう。

- 教 頭先生『これはのみのぴこ』 谷川俊太郎 (サンリード) 思わず声に出して読んで見たくなる絵本！  
齋藤 史則先生『八月がくるたびに』 おおえひで (理論社) 長崎への原子爆弾投下。読書の原点がここにある！  
大内ひろみ先生『おしり探偵シリーズ』 トロル (ポプラ社) 「フォームにおいますね」頭を使って解決しよう！  
伊藤 恭子先生『先生のつうしんぼ』 宮川ひろ (偕成社) にんじんの食べられない先生に通信簿が届きます！  
本田 祐美先生『がまくんとかえるくんシリーズ』 アーノルド・ローベル (文化出版局) ユーモアとウィットに富んだ絵本！  
近野 孝美先生『かたあしだちょうのエルフ』 小野木学 (ポプラ社) 仲間を助ける勇気の物語！  
山口美由紀先生『新ちゃんがないた！』 佐藤州男 (文研出版) 障がいがある子と共に育んだ友情のお話です！  
坪田 美香先生『かいけつゾロリシリーズ』 原ゆたか (ポプラ社) 東大生が小学校時代に読んだ人気No.1の本！  
菅野 貴志先生『坊ちゃん』 夏目漱石 (偕成社) 小学校時代の思い出の一冊。児童書や絵本でも出版されています！  
鈴木 萌先生『100万回生きたネコ』 佐野洋子 (講談社) 読む度に考えが深まる絵本です！  
松山けい子先生『きみの友だち』 重松清 (新潮社) 友だちの意味を考えることができる本です！  
渡邊 綾子先生『あらしのよるに』 きむらゆういち (講談社) おおかみとひつじの友情の絵本！  
佐藤 玲子さん『いきもの図鑑』 さくらももこ (集英社文庫) これまで出会った生き物たち。笑いあり！  
添田 恵美先生『かもさんおとおり』 ロバート・マックロスキー (福音館書店) やさしい気持ちになれる本！  
校 長先生『チックとタック』 ちばしょうそう (光村ライブラリー) 大好き物語。小学1年で全編暗記しました！